【必ず行う必要がある作業】

・ 産廃イチロー→SMS-ASP→ダウンロード

抽出日を11月2日（月）～11月2日（月）で日付指定してデータのダウンロードをお願いいたします。

必要に応じて10月30日（金）～11月2日（月）で日付指定してください。



・ 11月2日（月）16時以降に保存したマスター類をJWNETに送信する必要があります。
大量のデータを1度にアップロードすると回線がパンクする恐れ、速度遅延が発生する可能性がございます。
混雑を避ける為、①>②>③優先順位順にデータアップロードのご協力いただきますようお願いいたします。

①11月2日（月）16時以降に新規保存した情報毎にマスターの再保存を行ってください。
該当となるマスターは「排出事業者」、「排出事業場」、「運搬受託者」、「積替保管場所」、「処分受託者」、「処分事業場」、「運搬受託者許可番号」、「処分受託者許可番号」、「マニフェスト産業廃棄物種類」、「産業廃棄物種類」、「産業廃棄物名称」、「荷姿」、「単位」、「処理区分」、「処分方法」、「地区」、「有害物質」、「形状」、「車両」、「車種」、「運搬担当者」、「部門」、「社員」、「会社情報」です。

例　排出事業者マスターに新規登録した排出事業者を検索し保存してください。
仮に3件、排出事業者マスターを新規登録した場合、検索して保存、検索して保存、検索して保存を繰り返してください。



②11月2日（月）以降に新規保存したマスターが大量にある場合。
産廃イチロー→SMS-ASP→一括アップロード
該当となるマスターにチェックをつけて実行を押してください。

例　排出事業場のみ複数件登録した記憶がある場合排出事業場のみチェックを入れて実行してください。



③11月2日（月）以降に新規保存したマスターが分からない場合。
産廃イチロー→SMS-ASP→一括アップロード
全選択を押して実行を押してください。

